

都市再生整備計画

おうみはちまんし あづちじょうかまち ちく だい かいへんこう
近江八幡市安土城下町地区(第2回変更)

しがけん おうみはちまんし
滋賀県 近江八幡市

平成30年2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	シガケン 滋賀県	市町村名	オウミハチマンシ 近江八幡市	地区名	アツチ ジョウカマチ チク 安土城下町地区	面積	203.5 ha
計画期間	平成	26 年度 ～ 平成	30 年度	交付期間	平成	26 年度 ～ 平成	30 年度

目標
【大目標】歴史資産の保存・活用と良好な水辺環境の保全及び低炭素なまちづくりにより、地域の魅力向上と観光の活性化を図る。 目標1：安土城下の史跡、既存施設や西の湖等の水辺空間の整備による安らぎと憩いの創出。 目標2：安土城の外堀、西の湖（豊浦港）、セナリヨ浜の水運の保存と活用。 目標3：「近江八幡市低炭素まちづくり計画」に定める目標である「低炭素で持続可能なまちづくり～にぎわいと活力の創造～」の実現に向け、歴史資産や自然環境と調和した安全で魅力的な歩行空間を整備し、環境負荷の少ない移動手段の利用を促進する。
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・当地区は、本市の東部に位置し、JR安土駅から特別史跡安土城跡に至る旧安土町の中心地であり、平成22年3月の合併により本市における中核の1つとなった。 ・16世紀に織田信長により築城された安土城の城下町の名残を残す集落であり、地区内には、琵琶湖最大の内湖である西の湖とその東岸に注ぐ安土川が流れ、安土川にはかつての安土城の内堀・外堀が、水路として合流している。 ・これらの水環境は、古くから農業、湖上交通、生活用水など日常生活のさまざまな場面で利用され、地域の住民により大切に守られてきた。今も地域住民により、定期的に河川の清掃、石垣の修復がなされているほか、地元商工会によって「安土城お堀めぐり」が行われている。 ・計画地である安土セナリヨ跡や安土城外堀の保存・活用については、合併前より地域住民から強い要望があり、引き続き新市の課題となっているところであるが、平成25年7月に地域住民による「下豊浦セナリヨ堀を守る会」が発足し、官民協働による整備体制や機運が整いつつある。 ・計画地について、「安土城と城下町」及び「西の湖と周辺」は、近江八幡市観光振興計画において、本市における歴史資産活用の重点地域として位置づけられている。 ・「安土城と城下町」は、織田信長の天下布武の拠点として築かれた安土城跡を核として周辺の関連文化財群や田園風景を構成する地域として、旧街道を活かし、旧城下町の歴史資産と他の重点地域とのネットワーク化を図る。また、安土城の内堀、外堀及び西の湖に至る水運による歴史資産の連携した活用方法を検討することとしている。 ・「西の湖と周辺」は、旧近江八幡と安土の重点地域間を結ぶ区域であり水運を活用したネットワークを検討することとしている。 ・現状として、安土川は下流の堰により水位を調整しているため、その支流である外堀、ダイウス川の水位も年間を通じて一定でない。そのため公園に隣接する船着き場には土砂が堆積し、景観を損ねているほか、夏季には臭気の発生により周辺的生活環境へも悪影響を及ぼしている。 ・また、歴史資産を活用した観光の活性化を図る上で、まち歩き散策ルート及びその拠点機能に欠けている。
課題
・船着き場の土砂の堆積は、安土川の水位が季節により変化することに起因している。しかし堰を常時開放することは、周辺農地の転作物作に影響を与えるためできない。水位の変化に応じた対策を検討し、水辺環境や景観を守る必要がある。 ・歴史資産や水辺環境の保存・活用について、既存施設の有効活用や地域主体のまちづくりなど、持続可能な仕組みづくりを市民、企業、行政が連携して構築する必要がある。
将来ビジョン（中長期）
地域の暮らし、歴史的風土と観光が調和する都市基盤の整備を図る。 ○「近江八幡市・安土町の新市基本計画」（平成21年5月策定）において、「豊かな自然、歴史、文化を守り・育て、未来に引き継ぎます。」を基本目標に掲げ、観光施策との連携による歴史的まちなみの保存・活用を図る。 ○「近江八幡市観光振興計画」（平成25年3月策定）において、「豊かな自然、歴史文化資産を活かしたまちづくり観光の推進」を基本理念とし、地域の自然・歴史文化の伝承と創造、コミュニティツーリズムの展開を図る。 ○「近江八幡市歴史資産活用計画」（平成25年3月策定）において、市内に数多く存在する様々な歴史資産の内、近江八幡市を代表する地域（重点地域）を設定し、それぞれの活用を図る。 ＜重点地域＞「城と城下町－安土城と城下町」「水郷地域－西の湖と周辺」「街道沿道」

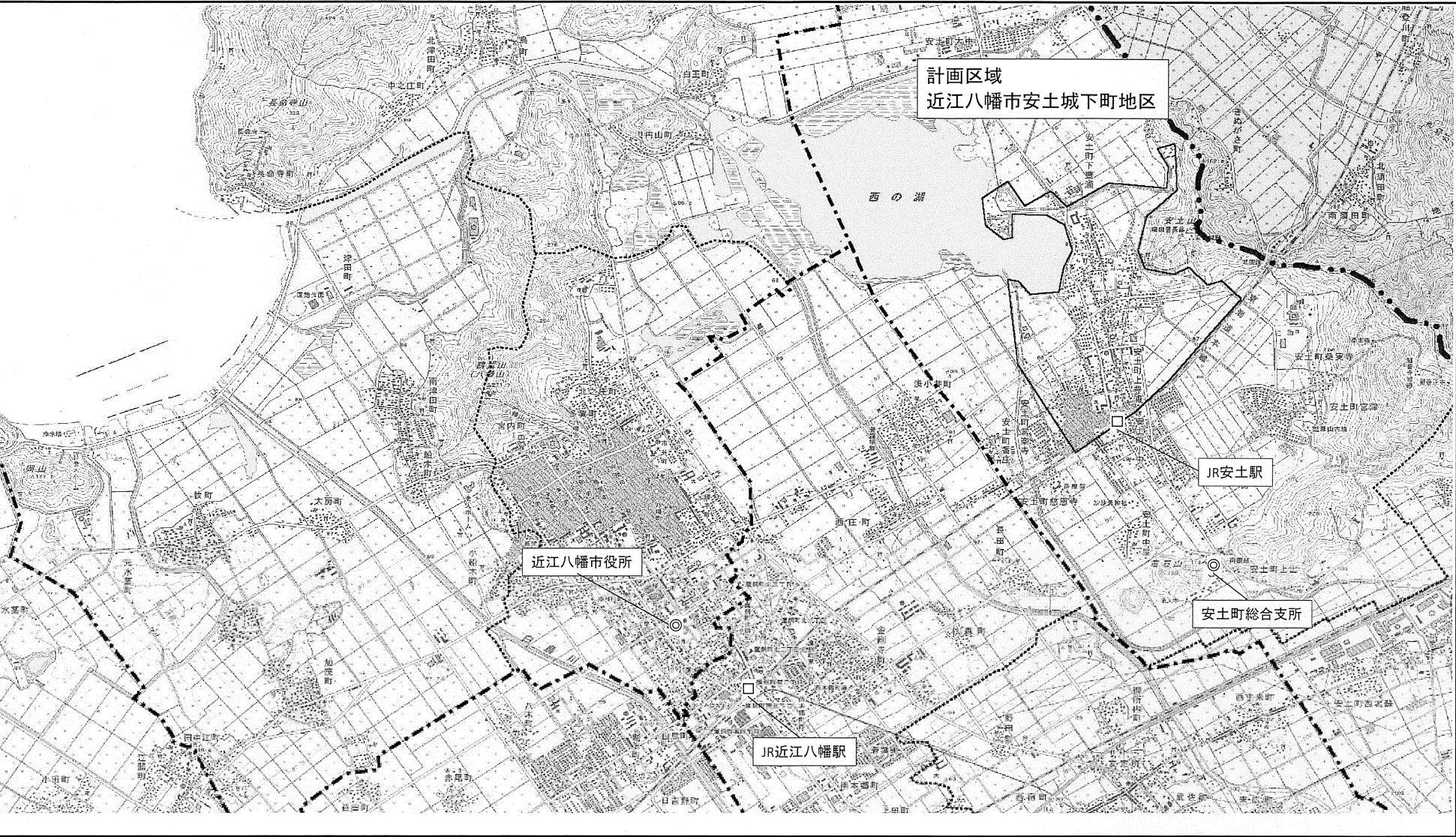
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
特別史跡安土城跡への来訪者数	人／年	観光協会の調査による安土城跡への来訪者数	まちの賑わいを計る指標とする。地域の魅力向上により来訪者の増加を図る。	64,275	24	77,000	30
JR安土駅周辺の利便性向上に関する満足度	%	利便性満足度＝利便性に満足している数／調査対象数	まちの賑わい及び「近江八幡市低炭素まちづくり計画」の方針に基づく公共交通機関の利用促進を測る指標とする。計画に示す「安全で安心な歩行者空間の整備」「乗り継ぎ拠点の整備」を行うことで、満足度を高める。	34	24	60	30
安土城外堀等の環境整備の参加者数	人／年	安土城外堀・セナリヨ公園の環境整備の参加者数(市民)	市民協働による歴史資産の活用を計る指標とする。周辺環境の整備により、愛郷心や協働のまちづくりの意識高揚を図る。	160	24	320	30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業		
【整備方針1】 安土城下の史跡、既存施設や西の湖等の水辺空間の整備による安らぎと憩いの創出。		【基幹事業】 地域生活基盤事業	広場	安土セminariヨ親水公園整備
		【関連事業】 地域介護・福祉空間整備事業		西の湖すてーしょん整備
【整備方針2】 安土城の外堀、西の湖(豊浦港)、セminariヨ浜の水運の保存と活用。		【提案事業】 地域創造支援事業		安土城外堀修景整備
【整備方針3】 アクセス方法について、徒歩や自転車、公共交通など環境負荷の少ない移動手段への転換を図るため、計画区域内において、まち歩きに適した環境を整備する。 歴史資産や自然環境と調和したまち歩き散策ネットワークを構築するため、地区内に案内板を設置する。(JR安土駅の案内板については、別に市が策定する社会資本総合整備計画にて整備予定) 本計画で整備する安土セminariヨ親水公園から、安土城跡に至る回遊歩道を整備する。		【基幹事業】 地域生活基盤事業	情報板	安土城下町回遊ネットワーク整備(標識)
		道路 高質空間形成施設		安土城下町回遊ネットワーク整備 安土駅地下道上屋整備
その他				
・本計画は、地元(安土町下豊浦区)が自主的に策定した「地域まちづくり構想」と連携して行うものであり、整備後の有効活用・維持管理については市民協働により行う。				

都市再生整備計画の区域

近江八幡市安土城下町地区(滋賀県近江八幡市)	面積	203.5 ha	区域	近江八幡市安土町下豊浦、常楽寺及び上豊浦の一部
------------------------	----	----------	----	-------------------------



交付対象事業費	160.7	交付限度額	64.2	国費率	0.400
---------	-------	-------	------	-----	-------

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		安土城下町回遊ネットワーク整備	近江八幡市	直	L=510m	H28	H28	H28	H28	17.1	17.1	17.1		17.1
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	【広場】	安土セミナリヨ親水公園整備	近江八幡市	直	A=1100㎡	H26	H27	H26	H27	45.0	45.0	45.0		45.0
	【情報板】	安土城下町回遊ネットワーク整備(標識)	近江八幡市	直	N=大3箇所、小11箇所	H29	H30	H29	H30	10.0	10.0	10.0		10.0
高質空間形成施設		安土駅地下道上屋整備	近江八幡市	直	A=157㎡	H26	H27	H26	H27	50.7	50.7	50.7		50.7
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										122.8	122.8	122.8	0.0	122.8

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業	安土城外堀修景整備	安土城外堀修景整備	近江八幡市	直	L=120m	H28	H29	H28	H29	37.9	37.9	37.9		37.9
事業活用調 査														
まちづくり活 動推進事業														
合計										37.9	37.9	37.9	0.0	37.9

[illegible]

近江八幡市安土城下町地区(滋賀県近江八幡市) 整備方針概要図

目標	【大目標】歴史資産の保存・活用と良好な水辺環境の保全により、地域の魅力向上と観光の活性化を図る。 目標1: 安土城下の史跡、既存施設や西の湖等の水辺空間の整備による安らぎと憩いの創出。 目標2: 安土城の外堀、西の湖(豊浦港)、セナリヨ浜の水運の保存と活用。 目標3: 「近江八幡市低炭素まちづくり計画」に定める目標である「低炭素で持続可能なまちづくり～にぎわいと活力の創造～」の実現に向け、歴史資産や自然環境と調和した安全で魅力的な歩行空間を整備し、環境負荷の少ない移動手段の利用を促進する。	代表的な指標	特別史跡安土城跡への来訪者数 (人/年)	64,275 (H24年度) → 77,000 (H30年度)
			JR安土駅周辺の利便性向上に関する満足度 (%)	34 (H24年度) → 60 (H30年度)
			安土城外堀等の環境整備の参加者数 (人/年)	160 (H24年度) → 320 (H30年度)

